

リズムの輪を広げよう ～ロボットと一緒に遊ぶ音楽会～

打楽器演奏ロボットと育むQOLを高める新たな音楽体験のワークショップ

バリアフリーな音楽体験の可能性を探る

MUSICROBOT

本ワークショップでは、打楽器演奏ロボットをリハビリテーションや音楽療法の現場に応用する可能性について探ります。院内学級や重症心身障がい児者福祉サービス事業所、特別支援学校、小学校での訪問演奏会や教職員セミナーなどでの実践から生まれた、世代や障がいの壁を越えた「リズムでつながる音楽体験」を提供します。参加者は打楽器演奏ロボットとの合奏を体験し、音楽がQOL(生活の質)の向上にどのように貢献できるかを体感します。さらに、個々の特性に応じた演奏支援装置や、スマートテキストスタイルによるウェアラブル演奏支援ウェアなどを紹介しながら、ロボットと人が音楽で共生できる未来社会の可能性を探究します。

このワークショップで探究できること

- ・人とロボットが共に奏でる、誰もが楽しめる音楽体験のかたち
- ・音楽療法的アプローチを取り入れた、新たな音楽教育のあり方
- ・音楽療法・リハビリ分野における新たな活用法とその可能性
- ・合奏を通じた、障がいや世代を超えたQOLの向上の実践
- ・医療従事者・音楽療法士・工学技術者とのネットワーク構築
- ・医療・福祉現場における音楽支援技術の未来と社会実装

出演・機材

庄司英一 (福井大学学術研究院工学系部門)

早川由美 (音楽療法士)

打楽器演奏ロボット IROPS-8号機、9号機

事前申込をお願いします ↓

どなたでも無料でご参加いただけます(一般公開・右のQRコードから事前申込が可能)

本ワークショップは、通常は学会参加登録を必要とする大会期間中に、特別に無料で一般公開される企画です。音楽やロボット、福祉・教育に関心のある一般の方や学生も、自由にご参加いただけます。パソコンをご利用の方は、大会特設ホームページの申込リンクをクリックしてお申し込みください。

本ワークショップは、第64回日本生体医工学会大会の公式企画として開催されます



無料
2025年 6月5日 木

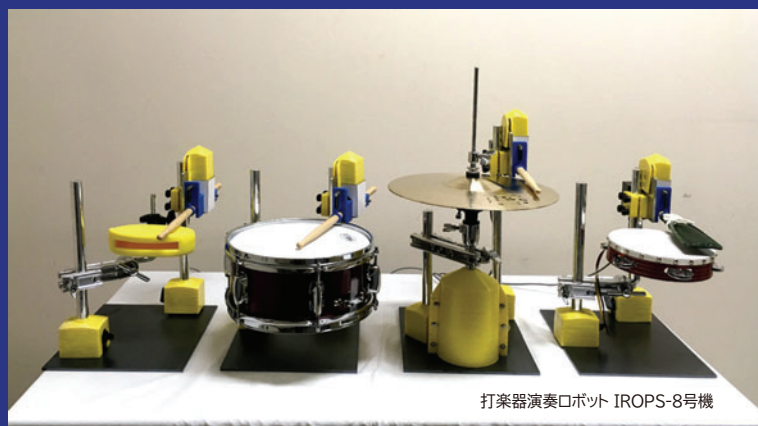
13:30 ~ 15:30

会場 フェニックス・プラザ 2階 小ホール (第1会場)
福井県福井市田原1丁目13番6号

助成: 公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

主催: 公益社団法人日本生体医工学会 企画・運営: 福井大学 先端マテリアル創造ものづくり研究室

後援: 福井県、福井県教育委員会、福井市教育委員会



打楽器演奏ロボット IROPS-8号機

お問い合わせ: 福井大学学術研究院工学系部門 知能システム工学講座
先端マテリアル創造ものづくり研究室 庄司英一 准教授

ホームページのお問い合わせからお願いします:

<https://monozukuri.his.u-fukui.ac.jp/monozukurilab/>

MUSICROBOT

UNIVERSITY OF FUKUI

